

## 不祥事根絶のための行動計画

## 【不祥事根絶に向けた本校の決意】（行動基準）

## 我が子を通わせたいと思う学校づくり

- 1 私たちは、法令等を遵守します。
- 2 私たちは、子ども達のよき手本となります。
- 3 私たちは、信頼を裏切りません。

呉市立呉中央中学校  
作成責任者 校長 坂田恭一

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○不祥事に関わる校内研修の時間確保が難しい。</li> <li>○研修会不参加者への伝達が簡単になってしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計画的な研修だけでなく、ヒヤリハット事案を短時間でも日常的に研修する。</li> <li>○研修会不参加の職員も、研修会同様の内容が確実に周知できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○色々な機会を捉え、具体的な内容についての研修機会を設ける。</li> <li>○不参加者への伝達をする責任者を決め、責任をもって伝達するようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学期に1回、服務研修についてのアンケート等で確認をする。</li> <li>○管理職が、伝達状況を確認する。</li> </ul>
学校組織としての不祥事防止体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○分掌業務等で、チームで職務を遂行する体制が十分でないところがある。</li> <li>○不祥事防止のための巡視体制が不十分である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○分掌を活性化させ、情報の共有を図りながら、組織で不祥事の防止を推進する。</li> <li>○生徒や教職員の小さな変化も見逃さず、不祥事の未然防止を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主任が中心となり、各担当業務において起こり得る不祥事について、分掌内で共有する。</li> <li>○校内巡視を定期的に行い、授業や部活動の観察を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○月に1回、不祥事防止委員会で情報交換を行い、状況を把握する。</li> <li>○管理職が、日々の教職員との連携の中で確認する。</li> </ul>
相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の周知が年度当初のみであり、認知度が低い。</li> <li>○相談の機会が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の周知を繰り返し行い、相談しやすい体制をつくる。</li> <li>○相談しやすい環境を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者等に周知するとともに、校舎内全ての教室にポスターを掲示し、担当の教職員を明示する。</li> <li>○生徒は希望する教員と、教職員は管理職と面談する機会を随時及び定期的にもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学期末に生徒、保護者及び教職員全員を対象にアンケートを実施し、企画委員会等で進捗状況を報告する。</li> <li>○学期に1回実施する。</li> </ul>

## 呉中央学園決意表明



私たちは、

- 1 法令等を遵守します
- 2 子ども達のお手本となります
- 3 信頼を裏切りません

我が子を通わせたいと思う学校づくり